

たぐせき・函館

▽例年にない積雪の多い冬が落ち着き雪解けが加速化して工場内の所々で露の臺が芽生えて参りました。我々にすれば、久しぶりの緑と自然の息吹を感じる季節になって来ました。

それにしても、今期の函館市内の道路は酷かった。まあ、其れだけ雪が有ったという事でしょうか。さて、ただ今事務局では総会資料の作成で大変です。次の理事会までに作成して頂いております。

また、2月7日には、建設新聞に値上げ要望の広告も掲載されました。みんな厳しい時かもしれません、私達業界も大変に厳しい実情を理解して頂ければ良いのですが・・・。▽3月13日に青函トンネルが30周年を迎えました。工費9800億円、工期約24年間。1983年3月13月に完成しました。漸く北海道約五四〇万人の人口を陸路で繋いだ訳ですが、2年前の北海道新幹線の開業もたらず高速化とJR貨物の物流との共用は段々きつい状況になっており、相変わらず津軽海峡が北海道命名一五〇年を迎えてもポトルネックになっております。北海道新幹線の利用については一般的に観光客・ビジネス客が目立っていますが、真に北海道としては貨物輸送が大事で日本の食糧自給率は北海道によって支えられている事も30周年を迎えて必要性を再検証して診るのも一つの区切りの年として良いかもしれません。今後とも色々経費に係る様ですが、頑張れ：JR北海道です。

（社）日碎協北海道地方本部・北海道碎石協同組合連合会

◇第二回建設資材対策北海道地方連絡会が開発局で開催され需要動向の現状に関する情報中心に協議してまいりました。平成30年度の主要資材の需要見通しについては、6月頃とのことでした。尚、今回の会議資料は道本部ホームページの「会員の皆様へのお知らせコーナー」に掲載しております。

◇平成29年度道内碎石生産出荷動向経済産業省による昨年10月～12月分の碎石統計が公表され、平成29年一年分の生産・出荷量が把握され、それを踏まえて道内の生産出荷の動向を取りまとめております。資料を希望の方は事務局にご連絡ください。

◇災害注意

※急激に雪解けが進んでおります。切羽の崩落等も多い時期に成ります。日々、切羽法面の安全確認を十分に行って下さい。また、場内の土場を乾燥させて濁水発生要因の対策と製品運搬に際しては、泥はね運転には十分注意して安全運転の励行を行うよう指導願います。

※春の全国交通安全運動は、4月6日～4月15日迄です。

運動の視点は、

【新入学・新学期を迎える子供や活動期に入る自転車利用者の事故防止を図るための活動等を推進する。】で年間スローガンは、

《ストップ・ザ・交通事故

～めさせ 安全で安心な北海道～》

道南地区碎石協同組合・協会動向

◇役員会と親睦会

役員会：2月22日15時より協会事務所にて実施しました。主な議題は①平成29年度収支決算見込み、②平成30年度収支予算と行事確認、③保証書の交付について、④安全標語の選定について、⑤その他、値上げ要望に係る新聞広告についてでした。

平成30年度安全標語はいずれも太平洋セメント(株)上磯工場 峯朗鉱業所の皆様から頂きました。当協会として左記を選出させて頂きました。
北斗鉱産(株) 萩原英也さんの
【危ないよ 相互注意で安全職場】
太平洋セメント上磯工場・峯朗鉱業所 北村宏一さんの

【運転操作している最中 脇見るな 危険予知 常に集中するな】
同職所・伊藤陽一さんの
【全員参加で摘み取る危険の芽 確実実践KY活動】
同職所・山口明寛さんの

【一人一人が安全管理の責任者 全員参加でゼロ災職場】
とさせて頂きました。この4点を道南地区本部に推薦させて頂きます。

親睦会：18時より

五稜郭『割烹 あべ』にて全組合員参加で実施致しました。

ご参加ありがとうございました。
次の日、午前中声が嘎れていました。何が有ったのでしょうか。頭もガンガンでした。遣ってしまいました。

◇北海道中小企業団体中央会全道大会に向けた要望等調査を企画情報部に提出致しました。調査内容は関係部門では

- ①地域・業界の動向について
- ②人材雇用の動向について
- ③中小企業対策について
- ④電力・エネルギーについて等当組合の置かれている現状と要望事項について提出致しました。

◇事務局より◇

今後の予定について

①役員会

4月12日(木)午後2時より
平成30年度通常総会提出書類について

②支部・地区碎通常総会

5月18日(金) 花びしホテル

③道本部理事会(水)

4月18日(水) 札幌東急REIホテル
平成30年度通常総会提出書類について

④道本部通常総会

5月23日(木) 札幌東急REIホテル

